

みんなの広場

毎日新聞 令和元年（2019年）6月14日（金）

書の楽しさを教えられる教師に

大学生 古谷 初奈18（奈良市）

私は幼少期に書道を始め、書の美しさや魅力、文を表現するツールの一つと字を書く楽しさに心を奪われてきた。近ごろはパソコンやスマートフォンの影響で文字を書く機会が大幅に減っている。だからこそ、手書き文字の温かさを多くの子どもたちに知ってもらいたいと思う、小学校の教員を目指すようになった。

小学校の書写の授業では文字を正しく丁寧に書くことを教えるが、私は書くことの楽しさも伝えたい。子どもたちが将来、自分自身を表現するツールの一つとして書道を生かしてほしいと思う。このような授業を実践するには、まず自分自身が多くの知識を持ち、人の心を動かす伝え方ができなくてはならない。書だけでなく教育に関する幅広い知識を蓄え、ポランティアなどで経験を積み、書の楽しさ、文字を書くおもしろさを伝えられる教員を目指したい。

※無断転載不可